

人間ドック 低線量による肺がんCT検診について

一般に、肺がんを見つけるための通常の検診では、胸部エックス線撮影と喀痰細胞があります。

胸部エックス線撮影は肺の奥にできるがん（肺野型肺がん）と喀痰細胞診は肺の入り口付近にできるがん（肺門部肺がん）の発見に有用とされています。

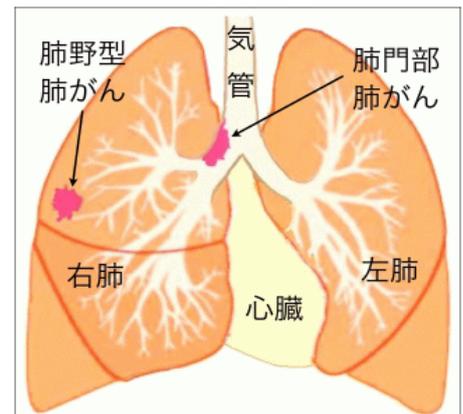


肺がんは、肺野型が増加傾向にあり、胸部エックス線撮影では腫瘍の直径が2～3cm以上にならないと発見が難しく、心臓や血管、骨などに重なる部分では、さらに見つけるのが難しくなっていきます。

16列マルチスライスCTを用いることで、より早い段階の小さな5mm以下の病変を発見して治療すれば、肺がんによる死亡率を減らすことが出来ることから肺がんCT検診が始められました。

☆こんな方にお勧めします

- 喫煙している方、あるいは以前喫煙していた方
(特に喫煙指数 [1日の喫煙本数×年数] が600以上の方は危険度が高いです)
- 肺がんが心配な方
- 有害物質取扱者 (粉じん作業員など)
- 血縁のあるご家族にがんの方がいらっしゃる方
- 風邪など引いていなくても、咳や痰が出る方
- 痰に血が混ざる方 (血痰)
- 軽い運動などで息切れが気になる方
- 40歳以上の方 (男女問わず)



☆検査できない方

妊娠中の方や妊娠の可能性のある方
誤作動の可能性があるため、ペースメーカーを装着している方

☆放射線被ばく線量

通常の胸部CT撮影に比べ10分の1の低線量 (実効線量1ミリシーベルト前後)
「低線量CT」という方法で肺がん検診に適した撮影となります。

☆検査内容・検査時間 (受付から30程度で終了)

5分から10分程度 (1回約10秒前後の息止めで撮影)

☆費用 8,800円 (税込み)

☆ご予約・お問い合わせについて

肺がんCT検診は、1泊2日人間ドックのオプション検査として実施します。
1泊2日人間ドック (水～木曜日コース) となり、健診部で受付となります。

●電話: 019-637-3111 (内線380)

盛岡赤十字病院 健診部